

# JAMA NEWS NO. 46

## The Japanese Association of Management Accounting

日本管理会計学会 〒154-8515 東京都世田谷区世田谷4-28-1 国士舘大学経営学部 日本管理会計学会事務局

### 2018年度年次全国大会記

中央大学 妹尾剛好

■■日本管理会計学会 2018 年度年次全国大会（大会実行委員長：園田智昭氏）は、2018 年 8 月 27 日（月）から 29 日（水）の 3 日間、慶應義塾大学三田キャンパスにて開催された。8 月 27 日には、常務理事会、理事会、編集委員会その他各業務分担委員会の懇談会が開催された。28 日は、午前 9 時 30 分から 5 会場に分かれ、計 19 の自由論題報告が行われた。午後には、特別講演、統一論題の報告と討論が行われた。その後、午後 6 時 30 分ごろから、慶應義塾大学三田キャンパス南校舎 4 階のザ・カフェテリアにて会員懇親会が開催され、会員の懇親を深めた。翌 29 日は、午前 9 時 30 分から 5 会場に分かれ、計 17 の自由論題報告が行われた。その後、スタディ・グループ中間・最終報告と産学共同研究グループ中間報告が行われた。最後に、シェアードサービスのセッションが開催された。なお、3 日間にわたる参加者数は、247 人（会員の方以外を含む）であった。

#### ■■学会賞

功績賞：浜田和樹氏（関西学院大学）

文献賞：小林英幸氏（SBI 大学院大学）『原価企画とトヨタのエンジニアたち』中央経済社。

奨励賞：天王寺谷達将氏（広島経済大学）「イノベーションと管理会計研究の今後の方向性—Robert Simons の理論面での貢献の考察を足掛かりとして—」『管理会計学』第 26 巻第 1 号。

谷守正行氏（専修大学）「銀行アカウントフィーに関する管理会計研究—サブスクリプションモデルの適用可能性—」『管理会計学』第 26 巻第 1 号。

#### ■■特別講演

水野一郎氏（関西大学）の司会のもと、朱衛東教授（中国安徽省合肥工業大学）による「グラウンデッド・セオリーと QCA に基づいた製造業の価値共創と業績評価についての研究—ハイアールを事例として—」というテーマで特別講演が行われ、質疑がなされた。

#### ■■統一論題報告・討論「企業グループの管理会計」

中村博之氏（横浜国立大学）を座長とする統一論題報告が行われた。テーマは、「企業グループの管理会計」であった。中村博之座長による開題の後、次の 4 つの報告が行われた。

#### ■統一論題報告（1）：塘誠氏（成城大学）

「異文化マネジメントと管理会計上の課題—純粋持株会社、日系海外子会社の事例研究から—」

本報告では、以下のような構成で異文化マネジメントと管理会計上の課題が明らかにされた。まず、日本の純粋持株会社の動向が示された。つぎに、持株会社（的）組織におけるポートフォリオ・マネジメントの適用事例が検討された。最後に、グローバル・グループ管理についてのさまざまな取り組みが示され、分析された。

#### ■統一論題報告（2）：福田淳児氏（法政大学）

「事業会社横断的な関係を促進するメカニズム」

本報告の目的は、純粋持株会社制を採用した企業グループの事例に基づいて、事業会社横断的な取り組みを促進するためのメカニズムおよびその効果について議論することであった。複数の企業グループに対する事例研究の結果、事業会社間の横断的な関係を促進するメカニズムは多様であること、その基盤に社会資本があることなどが明らかにされた。

#### ■統一論題報告（3）：岡照二氏（関西大学）

「気候変動に伴う企業グループの環境管理会計の展望」

本報告は、以下のような内容で、気候変動に伴う企業グループの環境管理会計の展望が明らかにされた。まず、東洋経済新報社が発行する『CSR 企業総覧』を用いて、日本企業の環境会計の現状が示された。つぎに、企業グループの環境会計に関する質問票調査の結果が示され、分析された。最後に、事例研究を用いて、環境会計からフルコスト会計・自然資本会計への展開が考察された。

#### ■統一論題報告（4）：宮元万菜美氏（株式会社情報通信総合研究所）

「グループ企業マネジメント—海外子会社のマネジメント手法の事例から—」

本報告の目的は、主に M&A による成長と海外事業の拡大を目指す企業のマネジメントにとって、必勝の組織デザインはあるのかという問いを明らかにすることであった。複数の企業に対する公開資料およびヒアリングによる調査の結果、どの組織にも「万能の」・「型」は、存在しないが、「強固なコントロールではなく、強固なエンゲージメント」のための組織デザインが必要といった結論が示された。

#### ■統一論題討論

統一論題報告の後、続けて統一論題討論が行われた。中村博之座長の司会のもと、フロアからの質問 に発表

者が答えるかたちで討論が進められ、活発な意見交換が行われた。

#### ■■スタディ・グループ中間・最終報告／産学共同研究グループ中間報告

スタディ・グループ中間・最終報告／産学共同研究グループ中間報告は、2つの会場で次のように行われた。

第1会場では、井岡大度氏（国士舘大学）の司会のもと、まず、伊藤和憲氏（専修大学）を研究代表者とする「医療機関におけるマネジメント・システムの導入とその成果に関する研究」のスタディ・グループ中間報告が行われた。つぎに、青木章通氏（専修大学）を研究代表者とする「サービス業における顧客マネジメント」のスタディ・グループ最終報告が行われた。

第2会場では、中川優氏（同志社大学）の司会のもと、まず、浅田孝幸氏（立命館大学）を研究代表者と

する「グローバル管理会計規準の可能性と展望に関する研究」の産学共同研究グループ中間報告が行われた。つぎに、宮地晃輔氏（長崎県立大学）を研究代表者とする「地域中小製造企業の管理会計・原価計算活用実態解明と経営改善への接続に関する研究」のスタディ・グループ最終報告が行われた。

#### ■■シェアードサービスのセッション

シェアードサービスのセッションは、園田智昭氏（慶應義塾大学）の司会のもと、後藤アキ子氏（サントリービジネスシステム株式会社）、牧重徳氏（株式会社セキスイビジネスアソシエイツ）、赤尾法彦氏（日本郵政スタッフ株式会社）の3名が各社のシェアードサービスの取り組みを報告された。その後、園田氏を加えた4名でパネル討論が行われた。

## 学会賞決定!

特別賞、功績賞の審査委員会の審議の結果を受けて、2018年7月28日（土）の第2回常務理事会において、功績賞が決定しました。2018年度会員総会の中で受賞式が行なわれ、水野一郎会長より賞状および副賞が授与されました。おめでとうございます。

#### 《特別賞》

該当者なし

#### 《功績賞》

浜田和樹 氏（関西学院大学）

論文賞、文献賞および奨励賞の審査委員会の審議の結果を受けて、2018年8月27日（月）開催の第3回常務理事会において、本年度の論文賞および奨励賞が次の2氏に決まりました。2018年度会員総会の中で受賞式が行なわれ、水野一郎会長より賞状と副賞が授与されました。おめでとうございます。

#### 《論文賞》

該当者なし

#### 《文献賞》

小林英幸 氏(SBI大学院大学)

『原価企画とトヨタのエンジニアたち』(中央経済社)

#### 《奨励賞》

天王寺谷達将 氏(広島経済大学)

「イノベーションと管理会計研究の今後の方向性—Robert Simonsの理論面での貢献の考察を足掛かりとして—」『管理会計学』第26巻第1号

谷守正行 氏（専修大学）

「銀行アカウントフィーに関する管理会計研究—サブスクリプションモデルの適用可能性」  
『管理会計学』第26巻第1号

## 2019年度年次全国大会 専修大学に決まる！

2019年度年次全国大会が次のとおり決定いたしましたのでお知らせいたします。なお、詳細については追ってお知らせいたします。

- 日程：8月27日(火)～8月29日(木)
- 場所：専修大学生田キャンパス（〒214-8580 神奈川県川崎市多摩区東三田2-1-1）
- 大会準備委員長：伊藤和憲氏

## 2019年度年次全国大会 開催ご挨拶

大会実行委員長  
専修大学 伊藤和憲

2019年度日本管理会計学会全国大会を専修大学生田キャンパスで、8月27日から29日にかけて開催させて頂くことになりました。8月27日(火)は常務理事会と理事会、28日(水)と29日(木)は自由論題報告と統一論題の報告・討論です。

生田キャンパスは小田急線向ヶ丘遊園前駅から、北口ロータリー④の教職員バスで最初の停留所(9号館前)で降りてください。宿泊は、新百合ヶ丘、町田、新宿辺りのホテルに予約していただければ、交通は便利です。

4月に自由論題報告の募集を行いますので、ご応募をお待ちしております。自由論題のご報告者には、8月上

旬までにフルペーパーの提出をお願いする予定ですので、よろしくお願いたします。

基調講演は専修大学名誉教授櫻井通晴先生にお願いしております。また、統一論題は京都大学の澤邊紀生先生を座長に、「マネジメント・コントロールの展開と今日的課題」について討議していただきます。統一論題の後、ブリストル大学のChris Chapman先生にもご講演を依頼しております。

最後になりますが、実行委員会のメンバー一同、みなさまのご参加を心よりお待ちしております。

## 学会業務日誌

2018年4月21日(土)

▼第1回常務理事会開催(東京理科大学富士見校舎)

- ◆ 2017年度の事業報告(案)が承認されました。
- ◆ 2018年度の方針および事業計画(案)が承認されました。
- ◆ 特別会員の推薦が承認されました。
- ◆ 新入会員(正会員8名・準会員6名) 準会員から正会員3名、正会員から特別会員1名、退会者(正会員7名)が承認されました。
- ◆ 横山和夫先生の寄付金の使用方法について、APMAA2018での報告を認められた方に対して使用することが承認されました。
- ◆ 2018年度第2回国際会議参加旅費の助成の募集をこれまで通りに実施することが報告されました。
- ◆ 8月27日から29日まで、慶應義塾大学三田キャンパスで開催されることが報告されました。
- ◆ 関西・中部部会および九州部会の活動状況について報告されました。
- ◆ フォーラムおよび企業研究会の活動状況について報告されました。
- ◆ リサーチセミナーの活動状況について報告されました。
- ◆ スタディ・グループの公募について報告されました。
- ◆ 日本管理会計学会30年史刊行準備委員会の活動状況について報告されました。

- ◆ 2018年2月27日にGMAPの日本語版発表のlaunching eventについて報告されました。
- ◆ 学会Webサイトをリニューアルし、新しいURL(<http://sitejama.jp>)に変更されることについて報告されました。

2018年7月28日(土)

▼第2回常務理事会開催(北海道大学)

- ◆ 2017年度収支決算書(案)及び監査報告について承認されました。
- ◆ 2018年度収支予算書(案)が承認されました。
- ◆ 学会賞(特別賞・功績賞)について承認されました(詳細につきましては<学会賞決定>をご覧ください)。
- ◆ 国際会議参加旅費助成規程の改正(案)が承認されました。
- ◆ スタディ・グループの選考について1件の申請があり、承認されました。
- ◆ 新入会員(正会員7名・準会員5名)、会員種別変更(準会員から正会員3名)、退会者(正会員2名)が承認されました。
- ◆ 2018年度年次全国大会について報告されました。
- ◆ 2019年度の全国大会について報告されました(詳細につきましては<2019年度年次全国大会 専修大学に決まる!>をご覧ください)。
- ◆ 関西・中部部会および九州部会の活動状況について

報告されました。

- ◆ フォーラムおよび企業研究会の活動状況について報告されました。
- ◆ リサーチセミナーの活動状況について報告されました。
- ◆ 学会会員名簿が発送されたことについて報告されました。
- ◆ J-stage移行に関する報告について報告されました。
- ◆ APMAA2018の詳細について報告されました。

2018年8月27日(月)

▼第3回常務理事会開催(慶應義塾大学三田キャンパス)

▼第2回理事会開催(慶應義塾大学三田キャンパス)

- ◆ 2018年度会員総会次第について、承認されました。
- ◆ 学会賞(論文賞・文献賞・奨励賞)について承認されました(詳細につきましては<学会賞決定>をご覧ください)。
- ◆ 新入会員(正会員1名・準会員1名・賛助会員1社、会員種別変更(準会員から正会員1名)、退会者(正会員1名)が承認されました。
- ◆ 2018年度次全国大会の準備状況について報告されました。
- ◆ 2019年度の全国大会について報告されました。
- ◆ 関西・中部部会および九州部会の活動状況について報告されました。
- ◆ フォーラムおよび企業研究会の活動状況について報

告されました。

- ◆ リサーチセミナーの活動状況について報告されました。

2017年11月17日(土)

▼第4回常務理事会開催(大阪学院大学)

- ◆ 2018年度会員総会次第について、承認されました。
- ◆ 特別会員の推薦について承認されました。
- ◆ 新入会員(正会員1名)、会員種別変更(準会員から正会員1名、正会員から準会員1名、正会員から特別会員1名)、退会者(正会員8名)が承認されました。
- ◆ 国際会議参加経費の助成について承認されました。
- ◆ スタディ・グループの会計報告について承認されました。
- ◆ 会員の除名と再入会の件について検討されました。
- ◆ 会員名簿発刊時期の確定について承認されました。
- ◆ メール審議の導入について検討されました。
- ◆ 2019年度年次全国大会の開催について報告されました。
- ◆ 地方部会の活動状況について報告されました。
- ◆ フォーラム、企業研究会、リサーチセミナーの活動状況について報告されました。
- ◆ 学会誌『管理会計学』の発行状況と編集システムについて報告されました。

## 会員数の推移

- 第1回常務理事会(2018.4.21):新入会員14名(正会員8名・準会員6名)、退会7名(正会員7名)、会員種別変更(準会員から正会員3名、正会員から特別会員1名)、会員現員数は736会員(正会員646名、準会員76名、賛助会員9社、特別会員5名)
- 第2回常務理事会(2018.7.28):新入会員12名(正会員7名・準会員5名)、退会2名(正会員2名)、会員種別変更(準会員から正会員3名)、会員現員数は746会員(正会員654名、準会員78名、賛助会員9社、特別会員5名)
- 第3回常務理事会(2018.8.27):新入会員4会員(正会員1名・準会員2名・賛助会員1社)、退会1名(正会員1名)、会員種別変更(準会員から正会員1名)、会員現員数は749会員(正会員655名、準会員79名、賛助会員10社、特別会員5名)
- 第4回常務理事会(2018.11.17):新入会員1名(正会員1名)、退会8名、会員種別変更(準会員から正会員1名・正会員から準会員1名・正会員から特別会員1名)、会員現員数は742会員(正会員647名、準会員79名、賛助会員10社、特別会員6名)

## 事務局からのお知らせ

- ホームページURL, メールアドレスが変更になっております。ご注意ください。
- フォーラムやリサーチセミナーの案内等, 会員宛の連絡にEメールを活用したいと考えています。メールアドレスを未登録の方は, 学会事務局までご連絡ください。また, すでに登録されている方で, 案内等が届かない, あるいは, メールアドレスに変更があった場合には, 速やかに学会事務局までご連絡ください。

日本管理会計学会広報 責任者 : 井岡大度

メンバー : 片岡洋人, 後藤晃範, 奥 倫陽

発行機関 : 日本管理会計学会

《本部事務局》 〒154-8515 東京都世田谷区世田谷4-28-1

国士舘大学経営学部 井岡大度研究室内 日本管理会計学会事務局

E-mail : [jama-info@sitejama.jp](mailto:jama-info@sitejama.jp)

ホームページ | 【URL】 <http://sitejama.jp/>